

令和5年5月25日
全学教育内部質保証委員会決定

グローバル共創科学部 教育の質保証ガイドライン

グローバル共創科学部では、その教育プログラムにもとづき独自に開講する授業等の成績評価を以下の通り行います。また、各科目の授業内容が適切に構成され、効果的な教育方法によって実施されているか、また教育プログラム全体が計画通りに実行されているかを定期的に点検し、評価・改善を行います。

1. 各科目における成績評価の内容と方法

(内容)

講義科目では、知識とその応用力を主として評価します。実験・演習・実技科目では、知識とその応用力を評価します。さらに、技能、取組む姿勢、コミュニケーション能力についても評価します。

卒業研究では、その成果を、知識、論理的思考力、問題解決能力、プレゼンテーション能力等の面から評価します。

(方法)

講義科目等での知識とその応用力については、筆記試験や課題レポート、小テスト等により評価します。実験・演習・実技科目での技能については実技試験により、その他の能力については実習現場評価（レポート、ルーブリックなど）により評価します。

卒業研究で育成される能力については、研究ノート、ゼミ、卒業研究発表並びに卒業論文の内容等を、研究発表会等での質疑応答、論文の問題設定、関連研究の調査、研究の方法、結果の分析と考察等によって評価します。

2. 評価の基準

各科目の成績評価は可能な限り数値化し（成績評点）、100点満点中90点以上を「秀」、80点以上90点未満を「優」、70点以上80点未満を「良」、60点以上70点未満を「可」、60点未満を「不可」と表記します。また、「秀」、「優」、「良」

及び「可」を合格とし、「不可」を不合格とします。なお、成績評価を数値化できない場合は、「合格」と「不合格」の2つで評価します。

履修科目全体の成績水準評価は、GPA（グレードポイントアベレージ）を算出して学生に提示します。

※ $GPA = \Sigma (GP \times \text{当該科目の単位数}) \div \text{履修総単位数}$

※ $GP(\text{各科目のグレードポイント}) = (\text{成績評点}[100\text{点満点}] - 55) \div 10$

*但し、0.5未満の場合は0.0とする。

※成績評価が「合格」「不合格」で行われる科目は、GPの計算から除外する。

なお、成績評価が「合」「否」「認定」の科目はGP算定の対象としません。また、カリキュラム上の卒業要件科目でない科目もGP算定の対象としません。

3. 教育プログラムの点検と評価

グローバル共創科学部の教育プログラムについての点検と評価を実施するため、グローバル共創科学部教育質保証委員会を設置します。当該委員会は、各履修コースからの委員及び委員長等で構成します。

教育プログラムの点検と評価には、科目GP、授業アンケート、履修学生のGPA、IR調査等を用い、その結果に基づいて教育内容および教育方法の改善案を作成し、実施します。

また、点検・評価の実施状況及び改善策については、全学教育内部質保証委員会に報告を行い、教育内容および教育方法の改善のPDCAサイクルの確認等を行います。